

の國に屬し、海龜を以て著はるるにより海龜諸島(TORTOSE ISLANDS)の名あり。

(六)ペルー

ペルー(PERU)は、エクアドールの南、アマゾン河の上流に位し、面積約十二萬方里、人口二百七十萬あり。

地勢はエクアドールと粗相同じ、氣候は熱帯に位せるに拘らず、アンデス山脈の高地は溫暖にして、綿、珈琲、カケイオ、馬鈴薯、玉蜀黍、甘蔗等の農産物を出だし、また山脈の東斜面は貿易風を受けて降雨多く、従ひて森林繁茂し、幾那皮の産殊に夥し、されど、海岸地方は降雨乏しきを以て、不毛の砂漠地をなし、水灌ある處、僅に甘蔗綿を出だすに過ぎず、輸出は、綿、珈

琲、砂糖、カケイオ、幾那皮、羊駝毛、銀等を主とし、烏糞(guano)は、往時の如く盛大ならざれども、今も猶、海岸地方より採取せられ、主要の輸出品に屬す。我が國、製品の絹布、屏風、漆器、陶磁器、花筵等は、支那人の手を経て、この地に輸入せらる。

住民は、インデアン族全人口の六割を占め、支那人の移住せるもの、また約二割に達す。宗教は、基督教の舊派を以て國教と定め、信仰の自由を許さず。

リーマ(LIMA)は國の首府にして、人口十萬、この國を征服せしスペインのピザロ(PIZARRO)將軍の建てし都會にして、府内にその墳墓あり。この地にアメリカ最舊の大學あり。カラオ(CALAO)は國內第一の海港にして、リーマとの間に鐵道を通ず。オロヤ(OROTA)は、アンデス山脈中、一萬五千五百尺の高處に位し、リーマとの間にま

た鐵道の設けあり。オロヤの北なるパスコ(PASCO)は銀の産を以て著はれ、オロヤに通ずる鐵道は、目下工事中に屬す。クローツコ(CLOUTCO)は、古へ土人の建設せしインカ帝國の首府たりし處にして、海岸地方との間に鐵道を通ぜり。

政體は、西曆千八百二十四年、スペインの領土より獨立したる共和政治にして、近年ナリと戦ひて、國力大に疲弊し、また、糞にイギリスより募集したる外債は、その利子の支拂だもな才能はざるを以て、千八百九十年、條約を締結し、同年より六十六年間、烏糞採取所(GUANO DEPOSIT)鐵道の收益監査權を同國に譲り、財政猶未だ整理する能はず、明治六年、我が國と通商條約を結び、我が國より派遣の公使リマーに駐在す。

(七)ボリヅ、ア

ボリヅ、ア(BOLIVIA)は、ブラジル・ペルーの間に挟まり、面積九萬五千方里、人口百二十五萬あり。

地勢は、東部はアマゾン河、ラプラータ河水源の流域に屬すれども、西部はアンデス山脈蟠結して、最も峻嶒を極め、チチカーカ湖(TITICACA)の如きは、海拔一萬二千尺の高地にあり、高原山地の氣候は、稍寒冷なれども、低地は溫暖にして、濕潤なり。輸出は、銀、彈力、靱膜を主とし、殊に銀塊は、全輸出の三分の二を占め、彈力、靱膜また品質佳良なり。國土瀕海の地なきを以て、外國との貿易は、専らパラグアイ河の沿岸、及びチリ・ペルーの海港を通じて行はる。

住民はインデアン族、全人口の四分の三を占む。宗教は基督教の舊派を以て國教と定む。全土もと、スペインの領地なりしが、西暦千八百八十年、獨立して共和政府を立つ。

首府スークレは國の中央、九千尺以上の高地に位す。チカカ
(SUCRE)

カ湖の東、イリマニ山麓のラパスは國の最大都會にして、
(LAPAZ)

一萬二千尺の高處に位す。この地の南なるオルロロよりは、
(ORURO)

チリの海岸に鐵道の設けあり。ポトシは首府の西南、一萬三千二百尺の處に位せるを以て、他國人は、一步一喘呼吸を取らざれば、二十歩以上を進むこと能はずといふ。この地、また銀の産を以て著はる。

(八)チリ

チリは、本土南部の西岸、アンデス山脈の西斜面を占め、面積(CHILE)四萬八千餘方里、人口約三百萬あり。

内地は山岳に富み、その谿谷は、土地豐饒にして、耕作に適すれども、南緯三十度以北は、アタカマ砂漠にして、硝石、鳥糞を(ATAKAMA)除くの外は、一の生産物なし。國土は南北千餘里に亘りて、氣候は、變化を受くること甚だ少なきを以て、よく健康に適し、殊に一月二月の夏期は、暑氣酷烈なれども、南氷洋より來る寒流は、よく炎熱を調和し、南アメリカ中、氣候稍寒冷なり。輸出は、硝石、銀、銅、金等を主とし、また、牛、羊、山羊等これにつぐ。

住民は、スペイン人の子孫多數を占む。宗教は、基督教の舊派

を以て國教と定むれども、昔ねく信仰の自由を許せり。全部もと、スペインの領土なりしが、西曆千八百十八年、その羈絆を脱して共和政府を組織し、その後、ボリヅ、ア・ペルーと戦ひて、大に版圖を廣め、今は本大陸屈指の強國なり。軍備は、陸軍の常備兵九千を有し、海軍は、甲鐵艦五隻の外、艦艇合せ、凡そ四十隻あり。

サンチアゴ(SANTIAGO)は國の首府にして、人口三十二萬あり。ツルパタ(VALPARAISO)

イソは、この國第一の海港にして、首府との間に鐵道を通じ、市況盛んなり。

この國の南端、マゼラン海峽を距つるチラデルフーゴ島は、(TIERRA DEL FUEGO)

この國とアルゼンチンとに分屬す。マゼラン海峽は、西曆千五百十九年より三箇年かかりて、始めて世界を一週したる

ホルトガルのマゼラン氏が、千五百二十年に發見せし處にして、今も猶南アメリカ廻航船の南洋の風波を避けて、航行する通路に當れり。

(九) パラグアイ

パラグアイ(PARAGUAY)はブラジルの西南に位し、面積二萬六千方里、人口四十五萬あり。

地勢は、パラグアイ河國の中央を流れ、東北部はブラジル高原につづきて、稍山地をなし、土地一般に肥沃なり。物産は、氣候の溫暖なると、水灌の良しきとにより、米、麥、甘蔗、煙草等の耕作に適し、またパラグアイ茶、即ちエルバマータ(YERBA MATE)は國の特産に

かかり、多く本大陸土人の飲料に供せらる。輸出は、煙草、砂糖、獸皮を主とす。

住民はインデアン族最も多し。宗教は、基督教の舊派を以て國教とす。教育は甚だ不振にして、國民讀み書きをよくするもの、全人口の二割に過ぎず。

全土もと、スペインの領地なりしが、西暦千八百十一年、獨立して共和政府を立つ。アスンシオンは國の首府にして、人口四萬五千あり。

(ASUNCION)

(十)ウルグアイ

ウルグアイはブラジルの南に位せる本大陸の最小國にして、

(URUGUAY)

面積一萬二千方里、人口九十萬あり。

地勢は、全土概ね低平にして、一面の草原をなし、ウルグアイ河西部を流れ、灌溉、沖運共に便なり。氣候は、一般に溫暖にして、よく健康に適す。産業は、牧養最も盛大にして、剝皮、羊毛、乾肉、獸脂の産夥し。

住民はメスタゾ族最も多し。宗教は、基督教の舊派を以て國教とす。全土もと、スペインの領地なりしが、ブラジルの一州となり、西暦千八百二十五年、獨立して共和政府を立つ。モンテビデオは國の首府にして、ラプラタ河河口に位し、商業盛んに行はる。

(MONTEVIDEO)

ARGENTINE

(十一)アルゼンチン

アルゼンチンは本土南部の大半を領し、面積十九萬方里、人口四百八十萬あり。

地勢は、チリとの間にアンデス山脈を横たへ、北はポリヅア高原につづきて山地なれども、内地は一般に低平にして、南部のバタゴニア平原の如きは砂礫及び噴灰よりなれる不毛の砂漠をなし、中部の草原地方は、北のグラン、チャイコ地方(GRAN CHACO)につづき、延いてポリヅア、パラグアイまでに及び、一面の牧草よく馬・牛・羊の飼養に適す。

氣候は、南部は寒冷、中部は温暖、北部は炎熱酷烈にして、大部は乾燥なり、産業は、牧養最も盛大にして、羊毛の産は世界に

名高く、農産は、小麦・甘蔗・葡萄等を主とし、殊に麥類は輸出品中の第一位を占む、鑛産また山地より出づれども、採掘未だ盛んならず。

住民はイタリヤより移住せるもの最も多く、スペイン人・フランス人等と共に、全の、また人口の四分の一を占む、宗教は基督教の舊派を以て國教とす。

全部もと、スペインの領地なりしが、西曆千八百五十二年、獨立して共和政府を立て、大統領を民選して、これに行政權を委し、兩院制の議會あり、軍備は、陸軍の常備兵三萬を有し、海軍は四十一隻の艦艇あり、近時我が國と通商條約を結べり、ブエノス・アイレスは國の首府にして、人口八十四萬、ラ・プラタ河に臨み、水陸交通の便ありて、南アメリカ第一の大都

たり、ホルドゥは國の中央に位し、人口凡そ七萬あり。
(TOROVA)
 この國南端の東方に位せるフークランド諸島は面積我が
(FAK LAND)
 四國と同じく、人口二千許ありて、イギリスに屬す。

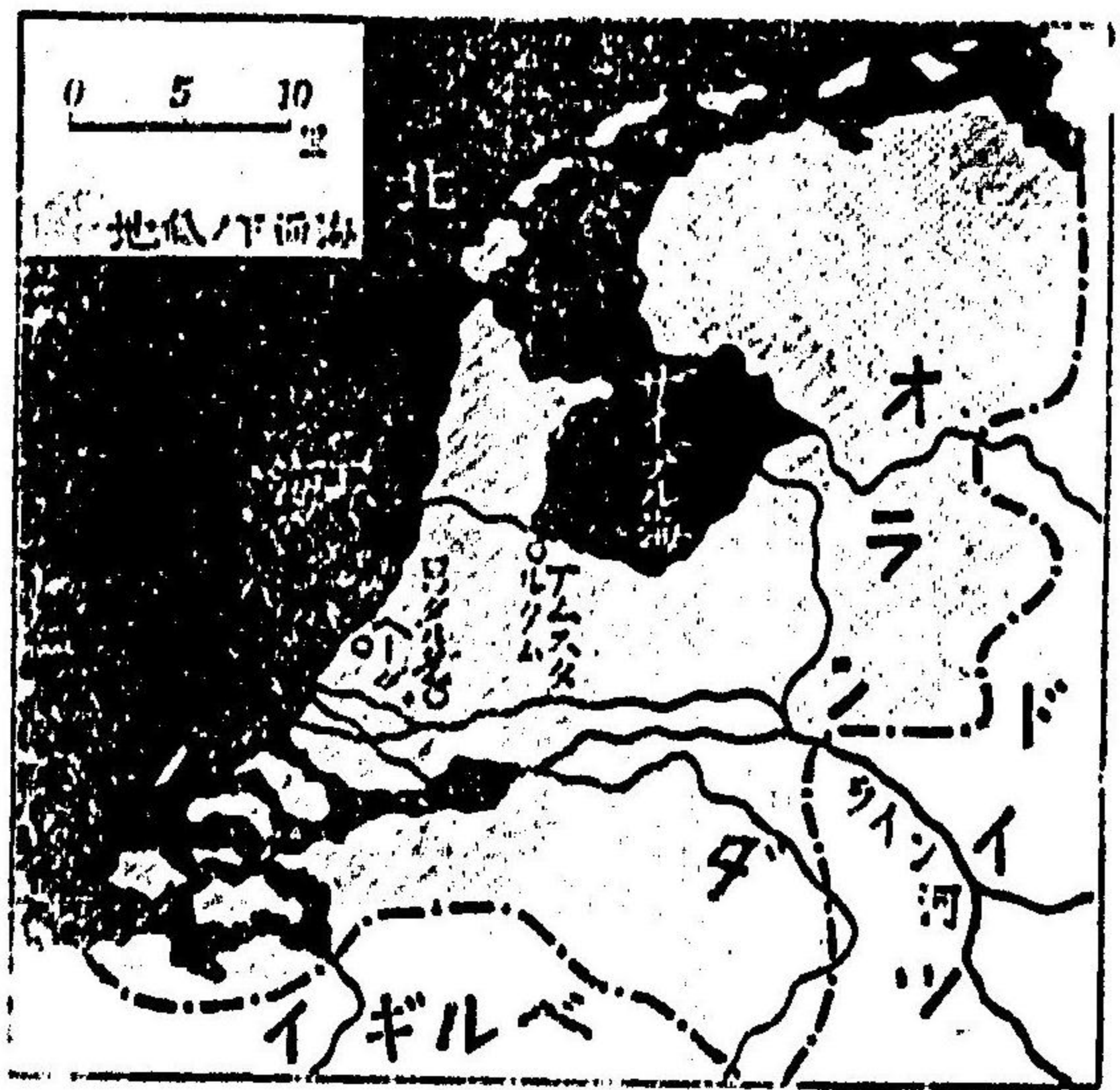
結 論

地球の形状は球體なれども、その眞形は、遠心力の作用により、赤道部に膨大して、稍扁平なる楕圓形をなせるにより、
赤道部に於ける直徑は三千三百餘里あれども、
兩極部に於ける直徑は三千二百九十餘里ありて、
赤道の直徑は、極の直徑より凡そ十一里長し、赤道の周圍は、
 一萬里ありて、面積は凡そ三千三百萬方里あり。
地球の表面は、陸地と海洋とよりなり、その割合は、地球の全
面を百とせば、陸面はその二十七、水面はその七十三に當り、
陸地の面積は八百八十三萬餘方里あり。
陸地は三大塊に分れ、西徑十七度四十分を以て、これを東西

の各半球に分つ東半球はいはゆる東大陸にして、うちに、ユーラシア、即ちアジア及びヨーロッパの二部よりなれる陸塊と、アフリカ、大洋洲よりなれる二個の陸塊とあり、西半球はいはゆる西大陸にして、北アメリカ及び南アメリカの二部よりなれり、その面積を示せば、左の如し。

- アジア 二、八六〇、〇〇〇方里
- ヨーロッパ 六五〇、〇〇〇方里
- アフリカ 一、九四〇、〇〇〇方里
- 北アメリカ 一、四五〇、〇〇〇方里
- 南アメリカ 一、一八〇、〇〇〇方里
- 大洋洲 六〇〇、〇〇〇方里

陸地の表面は、概我たる崙嶺高く、天を撐ふるものあり、平坦



海底の低地

く海面下に降れるものあり、今假りに低きを埋め、高きを夷らかにして、同一の高度となさば、左の如し。

アジア

三、三三〇尺

ヨーロッパ	九九〇尺
アフリカ	二二〇〇尺
北アメリカ	二四〇〇尺
南アメリカ	一九五〇尺
大洋洲	一一九〇尺
平均	二〇〇〇尺

海洋は、陸地の分布によりて、太平洋・大西洋・印度洋・南氷洋・北氷洋の五大洋に分つ。五大洋の中、面積の最も大なるは太平洋にして、千百四十萬方里、即ち地球表面の三分の一以上を占め、大西洋・印度洋これにつき、南氷洋・北氷洋の如きは、その面積、遙かに小にして、他の三大洋に對比すべくもあらず。いま、北氷洋の面積を一として、各大洋を比較すれば、左の如し。

北氷洋	100
南氷洋	130
印度洋	480
大西洋	575
大平洋	1140

各大洋の水深は、その深度に淺深あるはいふまでもなく、地表に山岳・谷あると同じく、海底にもまた、海底山脈・海底谷・谷等、互に相錯雜して、凸凹起伏の状態平等ならず。海洋は、その深度によりて、淺海・深海に區分し、六百六十尺を以てその分界とし、TUSCARORA DEPTH ヲ海床の如きは、二萬八千尺に達す。蓋し今日までに、世に知られたる海洋の最も深きは、グアム島の東南に當り、北緯十三度、東經百四十六度の交點にありて、

三萬一千六百尺に達すといふ、今假りに海底の高きを削り、低きを平らかにして、同一の深度となさば、左の如し。

大太平洋	一二、五四〇尺
大西洋	一〇、五〇〇尺
印度洋	一一、八八〇尺
平均	一一、六四〇尺

地表面の氣候は、受温の多少により、分ちて、熱・温・寒の三大帯とす。熱帯は赤道を中心として、南北各二十三度半に至る間を稱し、寒帯は南北兩極圈と南北兩極との間をいひ、温帯は寒・熱二帯の間をいふ。

氣候は、生物に重大の影響を及ぼすことはいふまでもなく、殊に人類の如きは、その群居せる地方の位置如何により、開

化の進歩に遲速なき能はず、熱帯地方の民は、天産豐饒なるによりて、勞働せざるも、猶且つ飽食逸居の娛樂あるを以て、一般に遊惰に流れ、進取の氣象に乏しく、また寒帯地方の民は、天産の稀少なる氷原雪野に、严寒と戦ひ、辛うじて生命を保てるを以て、人文發達の機會に遇ふこと能はず、獨り温帯地方の民は、放逸なれば、生活する能はざると共に、勤勉なれば、その報酬あるが故に、理想よく發達し、百般の慾望自らその間に生じ、人文の進歩最も速かなり。

地球上の住民は、十五億以上ありて、その分布は、アジアに多く、大洋洲に最も少なし、されど、面積と比較して、一方里の平均をとれば、人口の最も稠密なるはヨーロッパにして、アジアこれにつぐ、その比較は左の如し。

	人口(百万人)	一方里平均人口
アジア	八五〇人	三〇〇人
ヨーロッパ	三八〇人	五八五人
アフリカ	二〇〇人	一〇三人
北アメリカ	九八人	六七人
南アメリカ	三七人	三一人
大洋洲	六人	一〇人

世界の住民は皮膚容貌及び毛髪等の異同により、大別して左の五種とす。

(一)蒙古人種 (MONGOLIANS) 皮膚通常黄色を帯ぶるにより、又黄色人種と稱し、毛髪剛硬にして黒く、兩眼の位置稍斜めにして、頬骨隆し、多くはアジアの東部及び北部に住し、その數、五億一千万



旗ンアチンイ

あり。

(二)コーカサス人種 (CAUCASIANS) 皮膚通常白色を呈せるにより、又白哲人種と稱し、毛髪柔滑にして褐色を帯ぶ、多くはヨーロッパ西部アジア南北アメリカ、濠洲大陸等に住し、その數、七億七千万あり。

(三)アメリカ人種 (AMERICANS) いはゆるインヂアン族にして、皮膚通常赤褐色を帯

ぶるにより、又銅色人種と稱し、毛髮剛直にして黒色を呈し、顔廣く鼻隆し、大抵南北アメリカに住し、その數、二千三百萬あり。

(四) **アフリカ人種** (NEGRO) 皮膚通常黒色を帯ぶるにより、又黒色人種と稱し、毛髮卷縮し、鼻廣く唇厚し、主にアフリカに住み、また南北アメリカに分布し、その數、一億八千萬あり。

(五) **マライ人種** (MALAYAN) 皮膚通常褐色を呈せるにより、又褐色人種と稱し、外容は、蒙古人種と粗異同なきにより、或は黄色人種の中に含まれることあり、主にマライ群島・マライ半島地方、大洋洲に散布し、その數、三千萬あり。

地球上に行はるる言語は、その類多けれども、最も多數の人民に用ゐらるるは、**支那語** (CHINESE LANGUAGE) にして、**サンスクリット語** (SANSKRIT LANGUAGE) これにつ

ぎ、**イギリス語** (ENGLISH) **ロシア語** (RUSSIAN) **ドイツ語** (GERMAN) **スペイン語** (SPANISH) **フランス語** (FRENCH) これにつぐ、されど、**イギリス語** は一般商業社會に用ゐられ、**フランス語** は、紳士社會及び外交事務に貴重せられ、**ドイツ語** は學者間に勢力を有す、**スペイン** は嘗て南アメリカの大部を占有せしより、その言語は、今も猶該地方の勢力語たるを失はずして、約五千萬人に使用せらる。

世界に流布する宗教を分ちて、**多神教** 及び**單神教** の二とし、**多神教** には、**インド教** **佛教** を始め、野蠻未開の民人に信奉せらるる**拜物教** **拜火教** 等これに屬し、**單神教** には、**ユダヤ教** **基督教** **回教** の三種これに隸す、されど、最も多數の信者を有せるは、**佛教** **インド教** **基督教** **回教** にして、**佛教** は四億八千萬の信徒を有し、**基督教** (CHRISTIANITY) これにつき、**舊教** **新教** 及び**ギリシヤ教** の三

派を介同して、四億以上の教徒あり、インド教及び回教また
(BRAMINISM) (BUDDHISM)
 これにつき、共に二億の信徒を有せり。

邦國の政體を分ちて、君主民主の二政體とす。君主政體は主
 權の皇帝又は王に屬する政治組織にして、またこれを立憲
 專制の二政體とし、立憲政體は主權は君主の手に存すれど
 も、憲法を制定し、人民をして政務に參與せしむるの制なり。
 專制政體は君主親ら國の政治を獨裁し、人民に參政の權を
 與へざるの制なり。民主政體はいはゆる共和政體にして、主
 權は人民に存し、大統領を選舉して、國民を代表せしむるの
 制なり。

世界に國を建つるもの、幾百を以て數ふれども、一國の獨立
 に必要なる立法司法行政の三大權を完備せる邦國はヨロ

ロ、バの諸國、アジアに於ける我が日本、及び南北アメリカの
 諸國にして、アジア・アフリカ・大洋洲の大部は、概ね他國に隸
 屬し、然らざれば、邦國の體裁を備へざる蠻族の集合たるに
 過ぎず。

他國に隸屬せる邦國には國運發達の程度如何により、領地
 殖民地もしくは保護地の名目あり、現時列國の有せる領土
 殖民地の最も廣大なるはイギリスにして、その分野は、世界
 の各地に散在して、廣さ全地球の五分の一に及び、人口は世
 界の四分の一、即ちヨーロッパ全部のと粗同じく、イギリス
 國旗の蹴る處、太陽終年地平線下に没せずとはイギリス人
 の常に誇稱する處とす、これにつげるはロシア・フランス・ド
 イツ・オランダにして、ロシアの領土は、本國と合して全地球

の七分の一以上に及び、人口また一億三千万を保有し、フランスはその領土、本國に約二十倍し、ドイツは約五倍し、オランダの如きは、實に本國に六十五倍の面積を保有せり。現時、世界の列國中、國力の最も富強なるは北米合衆國にして、イギリス・フランス・ドイツ・オーストリア・イタリア等これにつぐ、いま、これ等の各國と我が國との國勢を比較すれば、左の如し、表中の人口は百萬人を、その他は百萬圓を以て單位とす。

國名	人口	國富	國債
日本	四、六〇〇	二、五〇〇	五、〇〇〇
北米合衆國	九、〇〇〇	一、六〇〇	六、〇〇〇
イギリス	四、〇〇〇	九、〇〇〇	七、〇〇〇
フランス	三、〇〇〇	八、〇〇〇	二、〇〇〇
ドイツ	六、〇〇〇	三、〇〇〇	一、二〇〇
ロシア	一、〇〇〇	五、〇〇〇	七、〇〇〇
オーストリア	五、〇〇〇	六、〇〇〇	五、〇〇〇
イタリア	三、〇〇〇	五、〇〇〇	四、〇〇〇

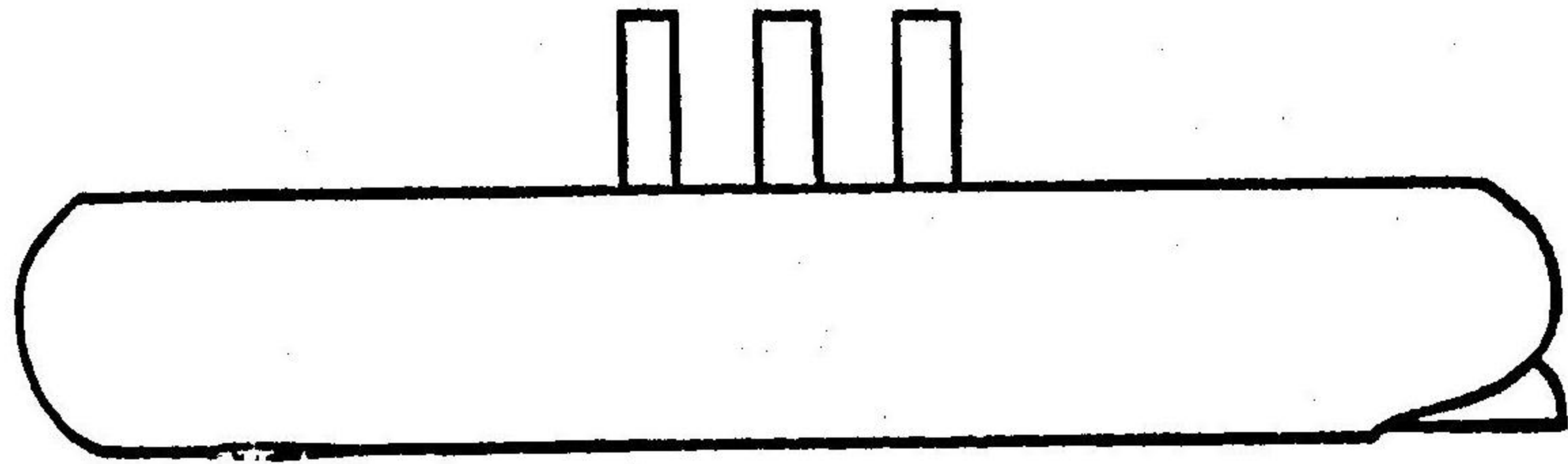
國力の富強とは、他なし、國民の勤勉にして、その産業に力を盡すの多少と、奢侈を戒めて餘資を蓄積するとに外ならず。我が國の如きは、産業は、漸次發達の域に向へるにも拘らず、國民の貯蓄力に乏しきは、實に遺憾の極みにして、明治三十一年の貯蓄預金を、同年現在の人口に割りあつれば、一人の平均金額値に一圓内外にして、これを列國の貯蓄預金人頭別と比較すれば、左の如し。

國名	金額(單位)	國名	金額(單位)
デンマーク	一五二	スイス	一二七
北米合衆國	八九	ドイツ	七七
ノルウェイ	七二	ベルギー	六二
オーストリア	四九	スウェーデン	四九

フランス	四四	イギリス	四二
イタリア	二七	オランダ	二〇
ロシア	五	ホルトガル	四
スペイン	三	日本	一

軍備は、一國の獨立を保持する最大要具にして、海面に漸せざる諸國は、専ら陸軍のみを組織すれども、その他は、大抵陸軍を整備し、財力の許す限りは、年々巨額の資金を投じて、軍備を充實す。現時、世界の海軍中、最も優勢なるはイギリスにして、フランス・ロシア・北米合衆國・ドイツ・日本・イタリア等これにつぐ、いはゆる、世界の七大海軍國にして、イタリアの如きは、老朽艦をも加算したる噸數に於ては、我が國の上位を占むれども、戦闘力を有する船艦の噸數を計算すれば、實

スリギイ



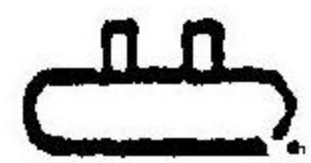
ツイド



本日



アリタイ



スンラフ



アシロ



國衆合米北



七大海軍國船艦噸數の比較

に右の圖の如し、ペイタリアの軍艦圖の長さを十四萬五千噸とす。
 陸軍は、ロシア・ドイツ・フランスの三國最も精銳を極め、ドイ
 ツの如きは、一旦緩急あらば、兵をとつて事に従ふもの三百
 萬、ロシア・フランスまた二百七十萬乃至二百五十萬あり、こ
 れにつぐをオーストリア・イタリアとし、共に戦時に際すれ
 ば、二百萬の兵士を召集す。
 世界の市場に出づる貨物を分類せば、その根元は動物、植物
 及び礦物の三種とす。
 動物類につき、最も主要なるは、羊毛及び生絲にして、羊毛の
 産出は濠洲大陸を第一とし、アルゼンチン・アフリカの南部
 地方及びヨーロッパ・アメリカの諸國これにつぐ、生絲は支那
 イタリア・フランス及び我が國を始め、アジアの西部諸國と

ヨーロッパの南部地方とをその主産地とす。
 植物類につき最も主要なるは、穀類及び綿にして、穀類の中、
 米・小麥・燕麥・玉蜀黍等は、人類の主食物として、世界の到る處
 に耕作せらる。綿は、北米合衆國・インド・エジプトを第一とし、
 支那・ブラジル・トルコ等そのつぎに位す。



金産の額
 (千八百九十九年の調査)

礦物類につき主要なるは、金、
 鐵、石炭等にして、金は世界の
 年産額約十三萬貫目にして、
 濠洲大陸・トランスヴァール殖
 民地・北米合衆國・ロシアを主
 とし、鐵は世界の年産額六千
 萬噸にして、北米合衆國・イギ



鐵の産額



石炭の産額

リス・ドイツより出づるもの最も多く、石炭は世界の年産額六億噸にして、イギリス・北米合衆國・ドイツを主産地とす。世界の列國中、貿易の最も盛大なるはイギリスにして、ドイツ・北米合衆國・フランスこれにつき、オランダ・ベルギー・オーストリア・ロシア・イタリア・スイス・スペイン及び我が國、また

その次に位す。これ等諸國の貿易年額の價格を示せば、左の如し、表中の單位を百萬圓とす。

輸出額	イギリス	ドイツ	北米合衆國	フランス	ベルギー	オランダ
輸入額	オーストリア	ロシア	イタリア	スイス	スペイン	日本
輸出額	六九	八三	五九	五五	三〇	三〇
輸入額	三六	三六	六〇	五五	三〇	三〇

世界の交通を分ちて、陸路及び水路とし、その主なる機關を船舶・鐵道・郵便・電信・電話等とす。

陸路の交通につき、始めて貨物の運搬機關として、軌道を用

みしは、遠く數世紀前に山來し、當時は、木製或は木鐵並用の軌道を使用して、その動力は、専ら人畜に限られしが、十九世紀に至りて、蒸汽力を應用し、西曆千八百四年に至り、汽車を發明せり、これ實に現今のいはゆる鐵道の端緒を開きしものにして、これを公衆の交通用に運轉せしは、千八百二十五年、イギリスを以て嚆矢とす。

現時、世界に於ける鐵道の延長は、五十三萬哩に達し、その固定資本金は約八百億圓に及ぶ、世界の各大陸にて、鐵道の最大延長を有せるは、アメリカにして、全世界鐵道延長の過半を占め、これにつぐは、ヨーロッパにして、全世界の三割六分を有す、各列國につき、鐵道延長の最大なるは、北米合衆國を以て第一とし、ドイツ・ロシア・フランス・イギリス領インド・オース

トリア、ハンガリ、イギリス等これにつぐ、されど、國の面積と、鐵道延長との割合の最も大なるは、ベルギイにして、一方里に對し、平均二哩半の鐵道を有し、イギリス・ドイツ・スイス・オランダ・フランス等これにつぐ、世界主要國の鐵道延長を示せば、左の如し。

北米合衆國	二二〇,〇〇〇哩
ロシア	三三〇,〇〇〇哩
フランス	二九〇,〇〇〇哩
イギリス領インド	二五〇,〇〇〇哩
オーストリア、ハンガリ	二四〇,〇〇〇哩
イギリス	二三〇,〇〇〇哩
イギリス領カナダ	一九〇,〇〇〇哩

水路は、最も至便なる交通路にして、往時は、櫓船、帆船を用ゐしより、終始風力を離るる能はざりしが、西暦千八百一年、始めて蒸汽力を航船に應用し、その後、數年を経て、現時のいはゆる汽船を發明せしより、世界の水路交通ここに一變し、千八百十九年に、汽船の始めて大西洋を航せしより、帆船の領域は、殆ど汽船の侵す所となり、殊にスーエズ運河の開けし以來、著しく世界の航路を短縮し、從來世界を周航するには、凡そ三年を要せしに、今は僅に二箇月餘を以て一週するに至れり。

いま、我が横濱を起點とし、水陸兩路を利用して、最も迅速に全世界を一週する通路を求むれば、

(一)スーエズ運河を経て、プリンデシに

四十二日

(二)プリンデシよりジブラルタル海峡を過ぎてサウザンプ

トンに

四日

(三)サウザンプトンより大西洋を横ぎりて、ニュー・ヨルクに

六日

(四)ニュー・ヨルクより、カナダ太平洋鐵道に出で、ヴァンクーヴァ

ーに

五日

(五)ヴァンクーヴァーより太平洋を航して横濱に

十三日

にして、約七十日の旅程を費すに過ぎずされど、シベリア鐵道、東清鐵道を利用したらむ後は、旅程約四十五日にして、全世界を一週せらるべきなり。

現今、ヨーロッパより、信書を我が國に送致するには、ヴァンクーヴァーを經由するものは、三十七八日を要し、プリンデシを經由するものは、日數約四十五日を要すれども、シベリア鐵道、東清鐵道を經由せば、僅に二十日間にして、遞送することを

得べし、陸路の交通、かくの如く輕易なると共に、水路もまた、ニカラীগ運河もしくはパツマ運河の開くるに際すれば、著しく船舶の航路を短縮すべく、現時、ロンドン・サン、フランススコ間の航行は、南アメリカの南端を廻航せるを以て、航程一萬三千六百海里なれども、七千海里を減じ、ロンドン・ハワイ間は、同じく一萬二千三百海里なれども、五千六百海里を減じ、ニール、ホルク・サン、フランススコ間は、一萬二千八百海里なれども、殆どその三分の一を要するに過ぎざるべきにより、これ等大工事の竣工するに至らば、世界の貿易に關係を及ぼすこと、極めて大ならむ。

世界の各國が有する汽船の總數は、約一萬三千艘、その噸數凡そ二千四百萬噸あり、そのうち、最も多數を占むるは、イギリスにして、我が國の如きは、第九位にあり、されど、一時海上の覇權を握りしホルトガルの如きは、今は、僅に汽船二十五艘、その噸數四萬五千噸に過ぎず。オランダ、オーストリア、ハンガリー、デンマルク、スウェーデン、ベルギー、また順次我が國の次に列せり。

	艘數	總噸數(百噸以上)
イギリス	八一〇七	一一七四〇〇〇〇
ドイツ	二二九三	二四二〇〇〇〇
北米合衆國	一〇三六	一七〇〇〇〇〇
フランス	六七九	一〇七〇〇〇〇
ノルウエー	八五九	八一〇〇〇〇
スペイン	四六六	七三〇〇〇〇

イタリア 三三九 六六〇〇〇〇
 ロシア 五二九 五三〇〇〇〇
 日本 五一〇 五二〇〇〇〇

帆船の総数は、殆ど三萬艘、その噸數八百二十萬噸ありて、これまた、イギリスを以て第一とし、我が國は、その第十一位を占むること、左の如し。

	艘數	總登簿噸數(五十噸以上)
イギリス	七一三四	二、九七〇、〇〇〇
北米合衆國	三、七二六	一、三九〇、〇〇〇
ノルウェイ	二、〇〇二	八八〇、〇〇〇
ドイツ	九六六	五四〇、〇〇〇
イタリア	一、五五三	五一〇、〇〇〇

ロシア 二、六九三 五〇〇、〇〇〇
 フランス 二、四〇六 四〇〇、〇〇〇
 スウェーデン 一、五四二 二九〇、〇〇〇
 ギリシ、 九二五 一八〇、〇〇〇
 トルコ 九一六 一八〇、〇〇〇
 日本 一、五〇二 一七〇、〇〇〇

これを既往に徴するに、帆船は、その艘數噸數に於て、世界の各國共に漸次減少すれども、汽船は、年々著しく増加の傾向あり、今十年前の汽船の艘數噸數を示せば、左の如し。

	艘數	噸數
イギリス	六、八八一	九、一二〇、〇〇〇
ドイツ	八四六	一、〇九〇、〇〇〇

北米合衆國	四三一	五七〇〇〇
フランス	五三二	八三〇〇〇
ノルウヰイ	五一五	三四〇〇〇
スペイン	四〇九	四四〇〇〇
イタリヤ	二二七	三二〇〇〇
ロシア	二四九	二一〇〇〇
日本	二五〇	一四〇〇〇

これによつて、これを觀れば、我が國の如きは、既往十年間に於て、艘數は二倍以上に達し、噸數また殆ど四倍の増加を示せるを以て、海運の發達に於ては、もとより長足の進歩をなせるには相違なけれども、宇内の列國と對峙して支那朝鮮シベリヤはもとより、南洋諸島及びインドに至るまでの海

權を争ひ、進んで南北アメリカの沿岸に航路を開かんとせば、猶現時の趨勢を以て甘んずべからざるなり。

電信を始めて實地に應用せしは、西曆千八百四十六年にして、海底線は千八百五十六年、イギリス・フランス間に沈設せしに始まる、現時、電信の延長二百萬哩以上に達し、海底線の延長十五萬哩以上に及び、大西洋の如きは、アメリカ・ヨーロッパを接續する七線の海底線あり、印度洋もまた先づ頃、濠洲大陸の西南端より、マートリーグ島・セーリシス島を経て、フリカのダルバン港に至る七千七百二十海里の海底線を沈設せり、もしそれ、太平洋の兩岸を接續する海底線にして、沈設せらるるに至らば、電信は、世界を一週するを以て、我が國よりアメリカにあつる通信は、ヨーロッパを迂回するに及

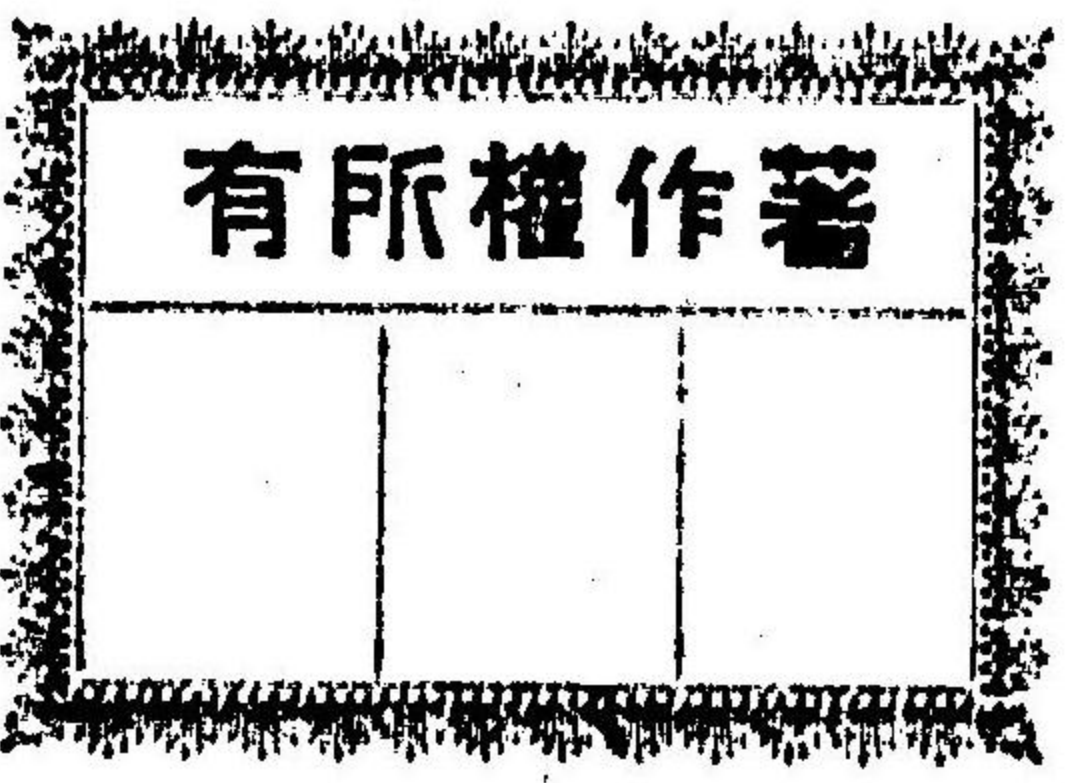
ばざるに至らん。現時、我が國より外國への電線は、長崎より、上海・サイゴン・シンガポール・マドラス・ボムベ・アデン・スーエズを経て、ヨーロッパに連絡せるもの。ボムベより、ペルーチスタンの海岸に沿ひ、ヘルシ、灣に入り、アジア、トルコを経て、ボスニア・ラサ海峽を渡り、コンスタンチノールに至りて、ヨーロッパ線に接するもの。長崎よりウラジオストクに通じ、シベリアを経て、ヨーロッパ線に接するもの。及びシンガポールより、ジャバを経て、深洲大陸に達するものあり。

最新外國地理教科書下卷 終

22/6/37

明治三十五年十二月九日印刷
 明治三十五年十二月十二日發行
 明治三十六年六月二日印刷
 明治三十六年六月五日訂正再版發行

最新外國地理教科書下卷
 定價金六拾錢



編者 岩崎重三
 編者 池田鹿之助
 發行者 内田 淺
 印刷者 青木 弘

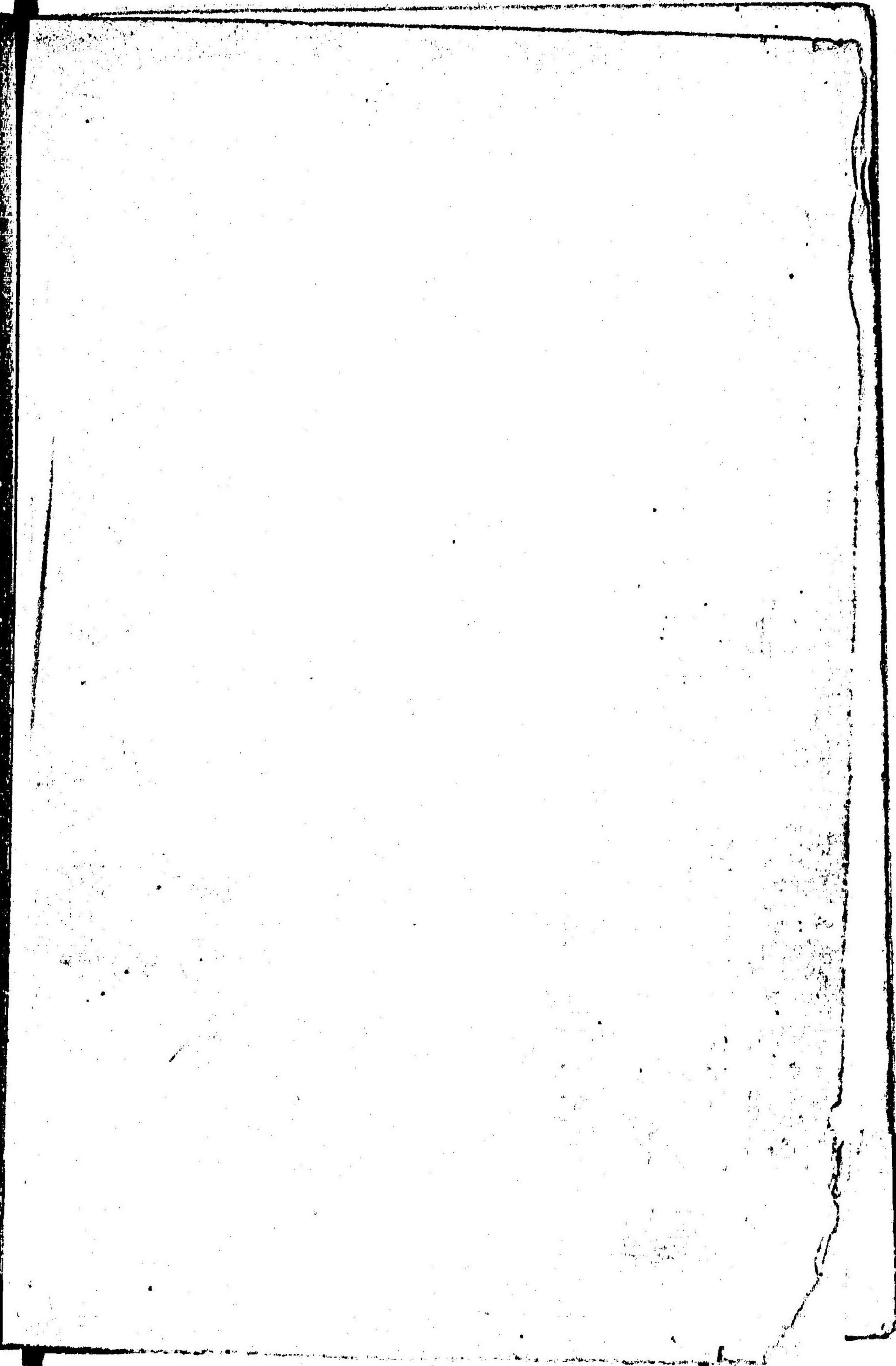
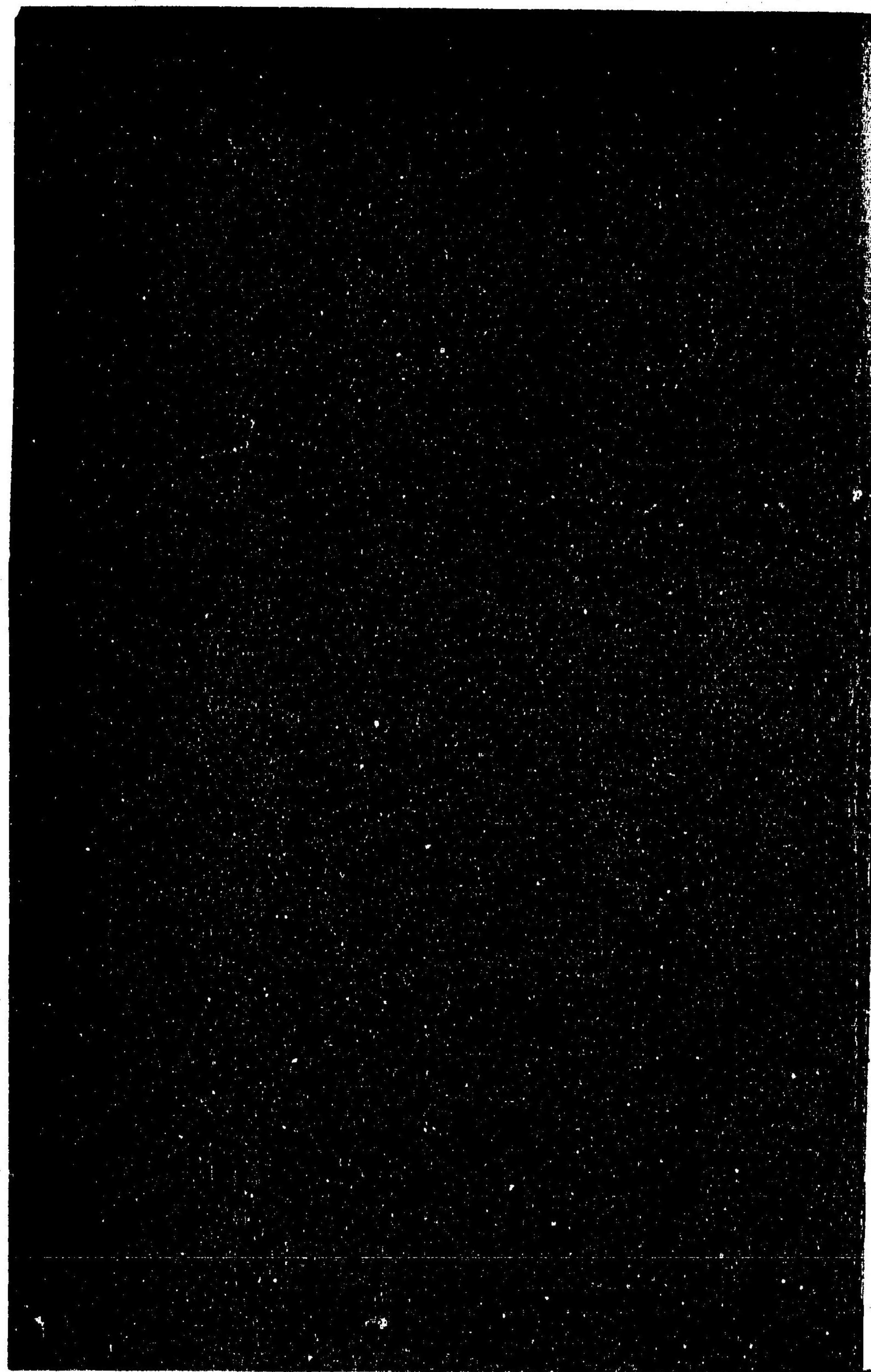
印刷所 東京市小島區市ヶ谷加賀町二丁目十二番地 株式會社 秀英舎第一工場

發行所

東京市日本橋區大傳馬町二丁目十六番地

内田老鶴圃

(電話浪花千三百三十五番)



86
2
281

